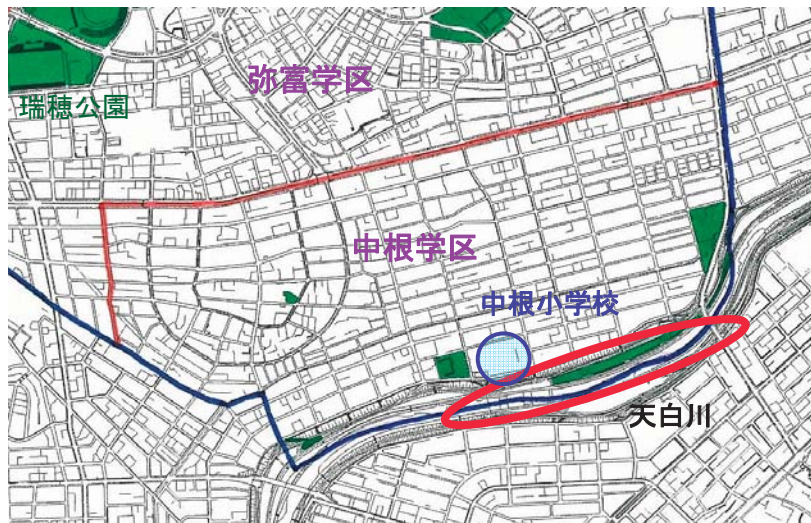


記号	H	名 称	てんばくがわ 天白川	学区	なかね 中根学区
----	---	-----	---------------	----	-------------

■対象地の概要■

- 中根学区は瑞穂区の南東部、かつて水田であった天白川の沖積平野と丘陵端部が接する位置にあり、比較的平坦な地形をなしている。市街化が進んだ現在では、神社や宅地の緑そして公園が貴重な緑となっている。
- 学区内には大きな緑地はないが、中根公園や中根南部公園・東八幡社などの緑が点在している。
- 天白川は、瑞穂区と天白区の境界となる大きな河川であり、河川敷も広い。また、中根小学校に隣接するなど河川・水辺を対象とした自然体験型環境学習のフィールドとして、高いポテンシャルを備えている。
- 河原の植物や動物・樹木・水辺の土壌や生きものなどの自然体験型環境学習のフィールドとして活用できる。

■位置図■



■写真■（平成21年7月調査）



- 中根小学校南側の野中橋から天白川上流を望む。
人工的な護岸改修が進んだところもある。



- 野中橋から下流方向を望む。瀬・淵・洲浜などが形成され、
いろいろな生きものたちの生息環境となっている。



- 護岸部には自然植生もみられ、安全に水辺に近寄れる場所もある。



- 高水敷や堤防法面の草地では、草本類やバッタなどの昆虫類の観察や採集が可能である。